



“すべての子どもが主役”になれる公園へ
福祉公園で「遊んで、考える！」
「**インクルーシブなこども広場**」の
体験イベントを開催します！

北九州市では、子どもの能力や特性、背景などに関わらず、すべての子どもが主役になって遊べる「**インクルーシブなこども広場**」づくりに、昨年度より取り組んでいます。

今年度は、昨年度の「聞く」取組で寄せられた意見の具体化に向け、八幡東区の**福祉公園**を舞台に、福祉団体や地元自治会などとワークショップ形式で検討を重ねています。

今回、その一環として、西南女学院大学のボランティア団体“**ちゃれんじ**”と協働し、福祉公園で遊びながら、「どんな公園(広場)なら、誰もが自分らしく楽しめるか」を考えるイベントを開催します。公園での遊びや交流を通じて得られた気づきや意見を、今後の「**インクルーシブなこども広場**」づくりに生かしていきます。ぜひご取材ください。

1. イベント概要

日 時	令和8年10月10日(土)から10月14日(水)まで 5日間(雨天時中止) 各日 10時～15時 ※市立小中学校の秋休みに合わせ開催
場 所	福祉公園(八幡東区高見五丁目3番 中央公園内)
内 容	・福祉団体等との協働により、自然とのふれあいやものづくりなど、障害の有無や年齢などに関わらず、誰でも楽しめる様々な遊びを提供。 ・将来的な広場整備にあたり、どのような配慮や工夫が必要か、子どもの様子も見守りながら、参加者とともに考える。

【参考】福祉公園について

1. 経緯

昭和 54 年度 「身体障害者福祉モデル都市宣言 5 周年」を記念し整備

平成 22 年度 現在の形に再整備

2. 主な設備



【問合せ先】都市整備局 公園計画課

担当： 上田(課長)、江藤(係長) TEL：093-582-2466